

【児童・保護者アンケートの集計結果から】

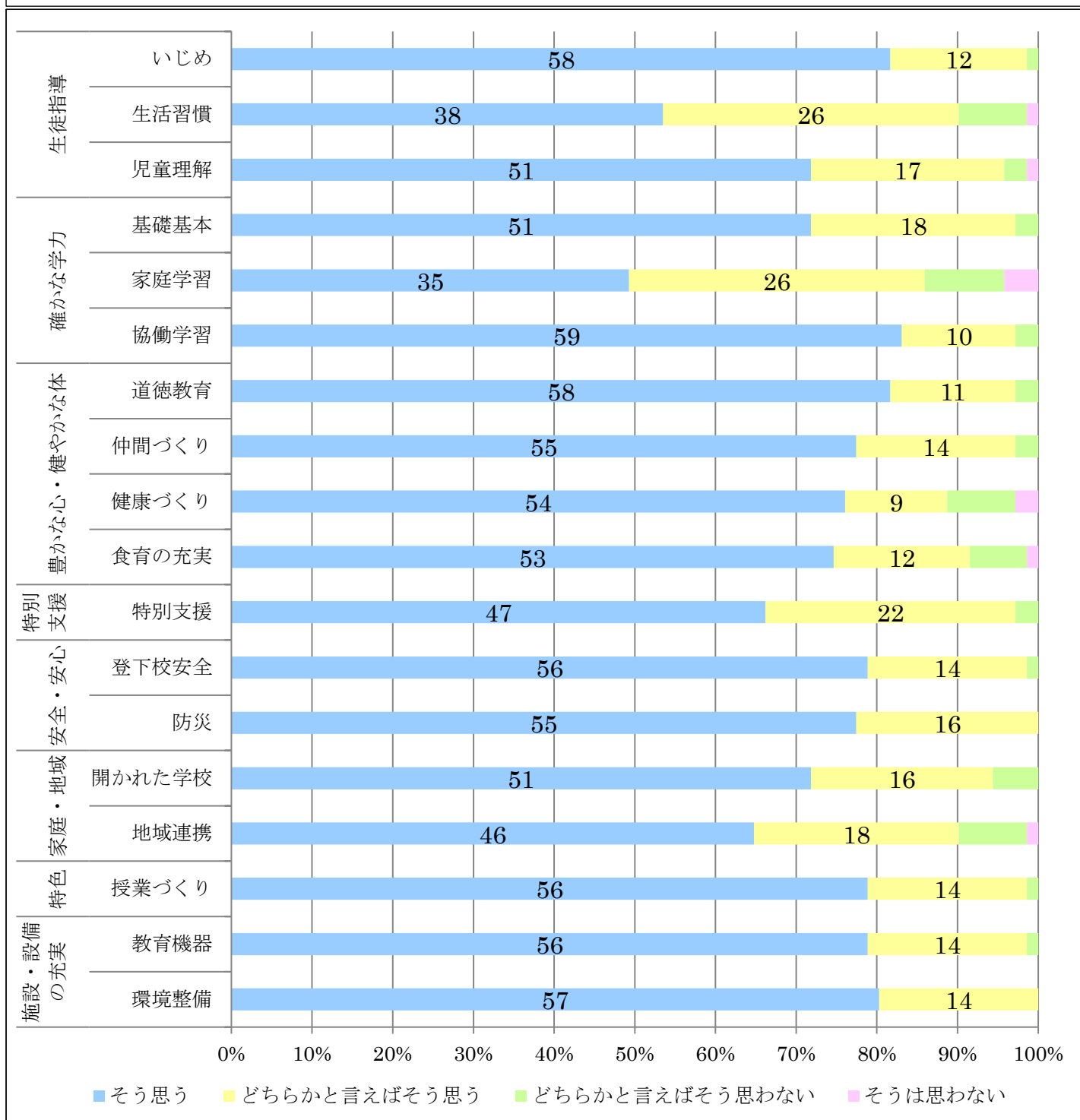
12月に実施した学校評価アンケートの集計結果についてお知らせします。

アンケートでは、拝志小学校の教育活動として取り組んでいることについて、「4段階」で評価していただきました。

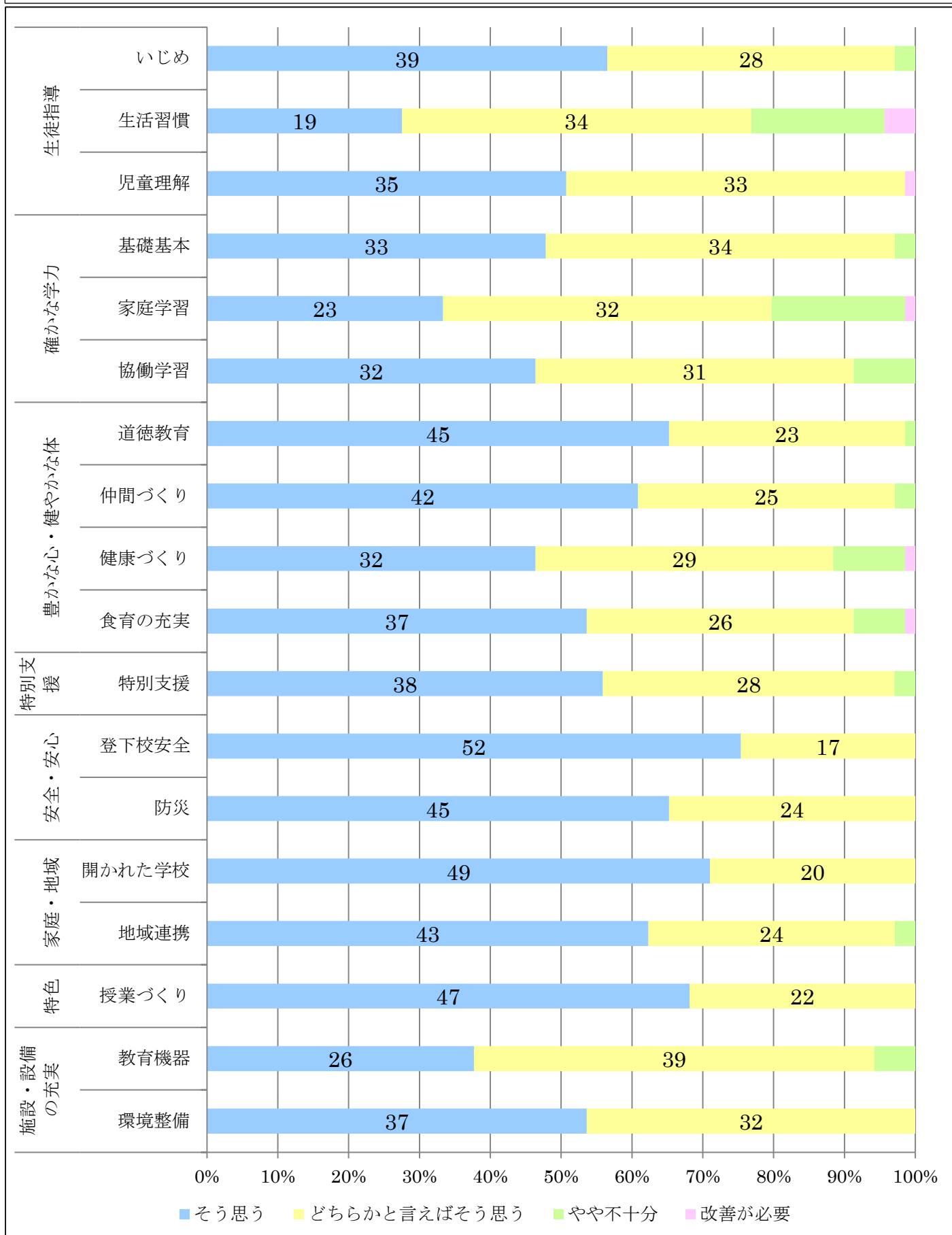
アンケート結果をグラフにして掲載しております。この結果を今後の教育活動に生かしていきたいと思えます。ご協力ありがとうございました。

※ 質問内容については、紙面の都合で示すことはしていません。ご了解ください。

児童アンケート



保 護 者 ア ン ケ ー ト



裏面もご覧ください。

【学校評価に寄せられた保護者からの意見】

- 毎月あるにこにこ貯金が子どもだけでなく、親である私たちもよりよい生活習慣を意識するきっかけとなっているのでありがたいです。
 - 学校では、子どもたちのよりよい生活習慣の定着をねらいとして取り組んでいます。ご意見にあるように、親である大人がよりよい生活をし、その姿を子どもに見せていただくことでより一層定着が図れると考えます。わたしたち教職員も背中で語れるように、学校での生活の仕方を意識しています。家庭と学校が連携して、子どもたちの生活習慣の改善が図れたらと思いますので、今後ご協力よろしくをお願いします。

- 12月2日（月）に行われた学校運営協議会で、6年生の発表を聞き、こんなにも拝志のことを考えてくれていたことに胸を打たれました。私も前々から同じことを思っており、子どもたちの方が先に行動に移してくれましたが、今度は我々大人が行動して子どもたちや地域を巻き込んでいろいろと変えていきたいと思えます。
 - 12月の学校運営協議会（未来を語る会）は、6年生の児童が全員参加し、地域の方や保護者と一緒に熟議を行いました。子どもたちが直接地域の方の思いを聞いたり、自分の意見を伝えたりすることで、学校や地域を自分たちでよりよくしていこうとする意識が高まったと感じました。また、地域や学校のよさを再発見する機会にもなり、来年度以降も、児童が参加する学校運営協議会を定期的で開催していきたいと考えます。

- 絵や読書感想文、自由研究など、賞をとられた子どもさんたちの作品を全学年、学校だより「はいし」等に掲載していただけたらと思います（掲載 OK か聞いてください）。以前、教室で、えひめこども美術館に展示されていたお子さんの作品が見ることができ、小学生とは思えないような作品もありとても感動しました。
 - 本校では、どの学年の子どもたちも表現力が豊かで、学習や運動はもちろん作品づくりにも意欲的に取り組んでいます。ご意見を受けて、さっそく1月の学校だよりで、「えひめこども美術展、読書感想画愛媛県コンクール」で賞に選ばれた作品を掲載しました。今後も子どもたちのよさや努力を賞揚する意味も込めて、より多く発信していくようにしたいと思います。

- キャリア教育の一環として、親世代がどんな仕事をしているか子どもたちの前で授業をしてみたい。将来、拝志を支える大人になってもらいたいので、親の仕事や地域活動を通して学んでもらいたい。
 - 普段から保護者の方や地域の方には、行事や参観授業に積極的に参加していただき、子どもたちの活動の様子をよく見ていただいています。現在も授業を通して、いろいろな職種の方と触れ合う機会はあるのですが、身近な地域の方、さらには保護者の皆様に「仕事」について授業をしていただけると、一層「将来の仕事」に興味をもち、夢をもつことができると考えます。キャリア教育の計画を見直し、実施できるように検討したいと思います。

- 以前「タブレットを使った宿題をもっと出してほしい」という意見がありましたが、目の健康等、様々な要因があるためタブレットを使った宿題はあまり出してほしくない意見です。タブレット使用は、昼間の明るい時間の学校で行ってほしい。学校では、タブレット学習を大いに取り入れて、自宅では最低限にしたいです。
 - 貴重なご意見ありがとうございます。よくタブレットでの学習をすると視力が低下するという情報があります。また、ゲーム性もあり、楽しく学習するきっかけにはなりますが、依存的になりタブレットを使った学習が長時間になりやすくなります。ただ、タブレット学習は、個に応じた学習ができたり、何度も学習を繰り返すことができたりと、メリットもあります。今後とも、量や質、回数などを検討しながらバランスよく宿題を出したいと思います。